

第64回市民大会少年サッカー大会少年部Ⅲ部大会要項

- 1 会 場 昭島市くじら運動公園少年サッカー場、昭島市陸上競技場
- 2 開催日時 平成29年8月27日(日)、9月17日(日)(予備9月3日、23日)
- 3 参加資格 小学校1年生および2年生で、市民大会選手登録してあること。
少年Ⅰ部、Ⅱ部、Ⅲ部に於いて他チームへの二重登録は出来ない。
- 4 大会細則
 - ① 競技方法
8人制
トーナメント戦とする。
 - ② 試合時間
前半・後半それぞれに15分間とする。ハーフタイムの休憩は5分間とする。
 - ③ 試合の成立
いずれかのチームが5名未満となったとき、その試合は無効としそのチームを不戦負とする。
 - ④ メンバー表の提出
当該チームは所定の用紙に必要事項を記入し、1通を大会本部に第一試合は試合開始15分前まで、第二試合以降は前の試合のハーフタイムまでに提出すること。選手名は、フルネームで記入する。
 - ⑤ 選手の交替
交替要員は、試合毎に登録し、交替方法は、競技規則2による。
 - ⑥ 同点の場合
4名ずつのPK戦とし、決着がつかない場合サドンデスで行なう。
三位決定戦、決勝戦は前後半3分の延長戦を行なった後に、上記のPK戦を行なう。
 - ⑦ 警告と退場
警告 大会中2回の警告を受けた選手は、その次の1試合の出場を停止する。
退場 退場を受けた選手は、その次の1試合の出場を停止する。
 - ⑧ 用 具
 - ・ ユニフォームは、濃淡2着を準備する。(ビブスにても可)
 - ・ アルミポイントは、禁止する。
 - ・ 試合球は、本部で用意または各チームが4号検定球を持ち寄り、試合開始時に主審が決定する。試合球空気圧0.6Mpa
 - ・ すねあては、必ず着用する。
 - ⑨ 審 判
登録チームにて本部の指名により行う。
決勝、三位決定戦の審判員は本部にて指名して行う。
 - ⑩ 本部要員
各チーム1名本部要員として第一試合開始30分前に集合。
- 5 その他
 - ・ 授与されるメダルは、金銀銅それぞれ20個となります。
 - ・ 第1試合のチームが協力して会場準備を行い、各コート最終試合のチームが片付けを行う。
 - ・ タバコの吸い殻・ゴミ及び空缶等は、各チームの責任において持ち帰ること。
特に、タバコの吸い殻は、応援の人にも注意してください。
 - ・ 会場毎に飲料水や履物に制限があります。会場の指示に従って下さい。
 - ・ 会場が学校の校庭の場合、駐車場が狭いため。会場の責任者の指示に従うこと。

市民大会 少年部Ⅲ部 競技規則

Ⅲ部について、基本的には日本サッカー協会『2016/2017 競技規則』を適用するが、一部については変更します。以下Ⅲ部適用ルールを記載します。

1 競技場

タテ 4.2m～4.5m ヨコ 2.5m～3.0m ペナルティーマーク 6m
ペナルティーエリア 左右ゴールポストよりR6mゴールラインより6mの半楕円
センターサークル R5m 選手交替エリア AI 側センターラインを中心に両側1.5m

2 競技者の数

- ・ 1チーム8人で行う。
- ・ 8人のうち1人はゴールキーパー（ユニフォームの色を変える。）
- ・ 交代は交代ゾーンから、競技中でも自由に行うことができる。(再出場可)ただし、退く競技者が完全に去ってから、交代競技者が入る。
- ・ ゴールキーパーの交代はアウトオブプレー中に限られ、審判に交代を通告して行う。

3 ボール

- ・ 検定4号球（0.6Mpa）を使用する。(ただし、軽量球は現状不可とする)

4 ゴール

- ・ ハンドボール用ゴールに準じた物を使う。

5 用具

- ・ すねあては必ず着用すること。

6 審判

- ・ 審判は2名。1名は主審、1名は副審とする。
- ・ 両審判は、共に笛を吹き判定するが、主審の判定を最終的なものとする。
- ・ 両審判は、コート外タッチライン沿いに位置する。

7 競技時間

- ・ 15分（前半）－5分（ハーフタイム）－15分（後半）

8 出場資格喪失

- ・ 今大会中退場処分を受けた選手、警告累積2回の選手は、次の1試合出場停止。
退場者が出た場合、その試合での出場選手の補充は認めない。

9 反則

- ・ 反則のあった場所からフリーキックが与えられる。
相手競技者はボールから6m以上離れる。

10 ペナルティーキック

- ・ ペナルティーエリア内で守備側競技者が反則をした場合、ペナルティーライン上がペナルティーマークとなる。
- ・ キッカー以外はペナルティーエリアから出るとともに、その他ゴールキーパーを除く全ての選手はボールより後方でかつ2m以上離れなければならない。

11 ゴールキック

- ・ ゴールエリアがないので、ペナルティーエリア内よりのスタートになる。

12 コーナーキック

- ・ タッチラインとゴールラインの交差する点上に置いて蹴る。
- ・ 直接ゴールすると得点と認められる。
- ・ 相手側競技者はボールから6m以上離れなければならない。

13 その他

- ・ ペナルティーエリア内でもシュートはできる。
- ・ オフサイドはない。
- ・ キックオフからの直接ゴールは認めない。

上記記載事項の他は、第64回市民大会Ⅲ部大会要項および昭島市少年サッカー大会要綱に記載の通りに大会を運営する。